

CORPORATE BOOK

平成28年3月期(第7期)



平成28年3月期

~創造と貢献~ 新しい価値を創造して、社会に貢献する



代表取締役計長 襟川 陽一

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第7期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)の報告書をお届け するにあたり、ご挨拶申し上げます。

ゲーム業界におきましては、スマートフォン向けゲームとともに、家庭用ゲームの ダウンロード販売などが伸長しており、世界中で市場規模の拡大が続いています。

当社グループは経営方針「IPの創造と展開」のもと、5つの展開、「プラット フォーム | 「ジャンル | 「コラボ | 「タイアップ | 「グローバル | を掲げて事業を推進して まいりました。ゲームソフト事業では、コラボレーション展開となる『進撃の巨人』、 『ゼルダ無双 ハイラルオールスターズ』、『妖怪三国志』が好調でした。オンライン・ モバイル事業におきましても、プラットフォーム展開とコラボレーション展開を推し 進めた結果、前年度を上回る売上利益を達成することができました。グローバル 展開では、中国・韓国・台湾でリリースしている『大航海時代V』が堅調に推移した ほか、『DEAD OB ALIVE Xtreme 3 Fortune/Venus』が日本およびアジア で販売計画を超えたヒット作となりました。

これらにより売上高は3期連続の増収となり、営業利益、経常利益、親会社株主 に帰属する当期純利益は6期連続して最高益を更新しました。配当においても 株式分割前の1株当たりに換算して前期を大幅に上回り、実質増配を達成する ことができました。

この4月よりこれまでの分野別組織からブランド別組織体制へ移行しました。 5つのブランド、「シブサワ・コウ」「 ω -Force」「Team NINJA」「ガスト」「ルビーパー ティー |を設け、各ブランドの特徴を活かした新規IPの創造、コラボレーション、 タイアップ、メディアミックス等を積極的に実施いたします。ブランドとIPを主軸 にした経営により更なる成長を実現してまいります。

また今年は、10年間開発してまいりました『仁王』がいよいよリリースとなり ます。戦略的なグローバルタイトルとして、総力を挙げて取り組んでおりますので、 どうぞご期待ください。

株主の皆様には、引き続き一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し 上げます。

平成28年3月期の状況

当連結会計年度におけるわが国経済は、消費者マインドに足 踏みが見られるものの、雇用・所得環境に改善の動きが見られ、 緩やかな回復基調で推移いたしました。

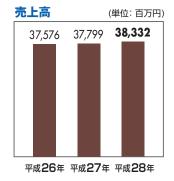
ゲーム業界におきましては、国内の家庭用ゲーム市場は引き 続き前年を下回ったものの、スマートフォン向けゲームとともに、 家庭用ゲーム機向けのデジタル分野が伸長しており、世界中で 市場規模が拡大を続けています。

このような経営環境下において、当社では経営方針「IPの創造 と展開 | のもと、各種施策に取り組んでおります。 「三國志 | 30周 年記念事業としてシリーズ最新作『三國志13』(PS4、PS3、 Xbox One、Win用)を発売したほか、多くのコラボレーションや タイアップを推し進めました。また、香港にて「真・三國無双」の 実写映画化を決定するなど、国やジャンルを超えてIPの展開に 取り組みました。損益面では、大型IPとのコラボレーションが好調 に推移したほか、ネットワークを介したデジタルコンテンツ販売

が伸長し、収益性が向上しました。 また、受取配当金が一時的に増加 したことで有価証券関連損益も改

善しております。これらにより、当社グループの当期業績は、 売上高383億32百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益110 億69百万円(同14.7%增)、経常利益157億55百万円(同 16.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益108億55百万円 (同15.1%増)と売上高は3期連続の増収、営業利益、経常利益、 親会社株主に帰属する当期純利益につきましては6期連続の増 益となり、経営統合以来、最高の業績となりました。

●財務ハイライト









親会社株主に帰属する

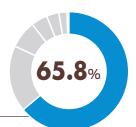
平成28年6月 代表取締役社長 襟川 陽一



株式会社コーエーテクモゲームス

ゲームソフト事業

売上高 **25,237** 百万円 営業利益 **8,655** 百万円



コラボレーション展開と新旧タイトルが好調に推移したことに加え、 デジタルコンテンツ販売の伸長や独自開発ツールの活用が寄与して収益 性が大きく向上しました。

累計5,000万部を超えるメガヒットコミックのアニメを原作とした『進撃の巨人』(PS4、PS3、PS Vita用)を発売しました。また、任天堂株式会社の「ゼルダの伝説」シリーズと「無双」シリーズが融合したコラボレーション作品『ゼルダ無双 ハイラルオールスターズ』(ニンテンドー3DS用)がワールドワイドで発売されました。当社が開発を担当したタイトルでは、大人気シリーズ「妖怪ウォッチ」とのコラボレーション作品『妖怪三国志』 (ニンテンドー3DS用)が株式会社レベルファイブからリリースされているほか、株式会社スクウェア・エニックスの『DISSIDIA FINAL FANTASY』 (アーケード用)が稼働しております。

当社IPでは、「三國志」30周年記念作品『三國志13』(PS4、PS3、Xbox One、Win用)や『信長の野望・創造 戦国立志伝』(PS4、PS3、PS Vita、Win用)を発売しました。また、『DEAD OR ALIVE 5 Last Round』 基本無料版がグローバルで600万ダウンロードを突破したほか、『DEAD OR ALIVE Xtreme 3 Fortune/Venus』(PS4、PS Vita用)をリリースし、日本国内のみならずアジアでも販売を伸ばしております。 ガストブランドでは、完全新作『よるのないくに』(PS4、PS3、PS Vita用)が新たなファン層を開拓したほか、『ソフィーのアトリエ ~不思議な本の錬金術士~』(PS4、PS3、PS Vita用)や『シャリーのアトリエ Plus ~ 黄昏の海の錬金術士~』(PS Vita用)など、既存IPの拡充を進めました。

以上の結果、増収増益を達成し、経営統合以来、最高の営業利益となりました。



株式会社コーエーテクモゲームス

オンライン・モバイル事業

売上高 7,124 百万円 営業利益 1,491 百万円



7.6%

ソーシャルゲーム事業では、マルチプラットフォーム展開や継続的なイベント施策、他社タイトルとのコラボレーションを積極的に推し進めた結果『100万人の信長の野望』『100万人の三國志』『100万人のWinning Post』などの「100万人」シリーズが前年を上回る収益を上げました。また、『大航海時代V』がサービスを提供しているアジア地域において堅調に推移しました。

当社が開発・運営するゲームSNS「my GAMECITY」では、スマートフォン向けのサービス拡充が寄与し、会員数が87万人に到達しました。

オンラインゲーム事業では、『真・三國無双 Online Z』をPS Vita に展開するなどの施策が奏功し、各タイトルとも底堅く推移しました。 以上の結果、4期連続で増収増益を達成し、経営統合以来、最高の売上高と営業利益になりました。





株式会社コーエーテクモゲームス

メディア・ライツ事業

売上高 **2,895** 百万円 営業利益 **271** 百万円

ネオロマンス20周年記念作品『アンジェリーク ルトゥール』(PS Vita、PSP用)や『金色のコルダ4』(PS Vita用)をリリースしました。また、『ネオロマンス・フェスタ 金色のコルダFeaturing 神南高校 Op.2』、『ネオロマンス・フェスタ 遙か祭2016』など各種イベントを開催したほか、立体映像技術を用いたバーチャルライブなど新たな取り組みを進めました。



Segments Information ●セグメント別概況



株式会社コーエーテクモウェーブ

SP事業

売上高 1,788 百万円 営業利益 755 百万円



©武論尊・原哲夫/NSP 1983 版権許諾証KOJ-111 ©2011-2013 コーエーテクモゲームス ©Sammy



株式会社コーエーテクモウェーブ

アミューズメント施設運営事業

売上高 1,286 百万円 営業利益 63 百万円

不採算店を整理し、主力店に大型室内アスレチックやシューティングライドなどのキッズ施設を導入したほか、 プライズゲーム向けの施策や運営コストを見直しました。



株式会社コーエーテクモゲームス

売上高 830 百万円 営業利益 322 百万円

2.2%

3.4%

4.7%

当社グループが保有する賃貸用不動産が堅調に稼働した結果、増収増益となりました。

セグメント区分および組織の変更について

当社グループは、これまで「ゲームソフト」「オンライン・モバイル」など分野別の組織体制を採ってまいりましたが、ブランドとIP を経営の主軸に据え、ブランドとIPの価値を最大化しグループ全体の企業価値を一層高めるため、平成28年4月1日付にて当社 グループの主要な事業会社である株式会社コーエーテクモゲームスにおいて、ソフトウェア事業部、ネットワーク事業部、メディア 事業部を統合してエンタテインメント事業部とし、5つのブランド(シブサワ·コウ、ω-Force、Team NINJA、ガスト、ルビーパー ティー)を設けました。

この組織変更に伴い、当連結会計年度において「ゲームソフト事業」、「オンライン・モバイル事業」、「メディア・ライツ事業」、「SP 事業 |、「アミューズメント施設運営事業 |、「不動産事業 |としていた報告セグメントの区分を、翌連結会計年度より「エンタテイン メント事業 |、「SP事業 |、「アミューズメント施設運営事業 |および「不動産事業 |に変更いたします。

Topics ・トピックス

パートナー各社の商品(株式会社コーエーテクモネット)

アイディアファクトリー株式会社(ブランド名:オトメイト) 『DIABOLIK LOVERS LUNATIC PARADE』、株式会社 Future Tech Lab(ブランド名:プチレーヴ) 『Goes!』、フリュー 株式会社『To LOVEる-とらぶる- ダークネス トゥループリン ヤス | など、恋愛アドベンチャーのジャンルを中心に、パートナー 各社のタイトルが好評を博しました。コンサルテーション営業を 強化し、パートナー各社と協力して、今後もお客様に良質の ゲームを提供してまいります。









▲ [DIABOLIK LOVERS LUNATIC PARADE

©2015 Rejet / IDEA FACTORY ©2015 Future Tech Lab Co., Ltd. All Rights Reserved. ©矢吹健太朗・長谷見沙貴/集英社・とらぶるダークネス製作委員会 ©FURYU Corporation.

超WORLDサッカー! (CWS Brains株式会社)

CWS Brains株式会社は、サッカーファン向け最新情報を 提供する日本最大級の人気サイト「超WORLDサッカー!!を スマートフォンで展開しています。

また、「超WORLDサッカー! |編集部が厳選したサッカー情報 を集めたキュレーションアプリ「超WORLDサッカー!PLUS |も 好評サービス中です。







CSR

当社は、コーエーテクモグループの精神「創造と貢献」を実践し、事業の発展と、 さまざまなCSR活動を通じて、社会に貢献していくことが重要であると考えています。 今後も、エンタテインメント企業として、積極的な社会貢献に努めてまいります。

■学術振興活動

日本シミュレーション&ゲーミング学会(JASAG)や科学技術融合振興財団(FOST)へ の支援を通じて、シミュレーションやゲーミングを教育・学術分野に応用し、科学技術と 人間社会·文化が融合した豊かな世界を創造するための活動を行っています。

■地域・社会貢献活動

当社グループのIPを活用した地域・社会貢献活動への協力、継続的な献血活動の 奨励などを行っています。業界団体を通じた社会貢献活動では、とくに一般社団法人 コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)においてIT産業発展のために長年尽力した 功績が評価され、2015年秋に当社代表取締役会長襟川恵子が藍綬褒章を受章 いたしました。

■災害支援活動

1989年のサンフランシスコ大地震以来、継続して国内外の災害に対して義援金・ 救援金などの支援活動を行っています。





神奈川県港北警察署とのタイアップ啓発ポスター

●連結貸借対照表

(単位:百万円)

₹i) □	前連結会計年度 ² 成27年3月31日	当連結会計年度 平成28年3月31日
資産の部		
流動資産	27,007	27,430
現金及び預金	11,958	12,258
受取手形及び売掛金	9,734	10,962
有価証券	1,924	745
商品及び製品	180	156
仕掛品	14	47
原材料及び貯蔵品	84	42
繰延税金資産	839	791
その他	2,283	2,445
貸倒引当金	\triangle]]	△20
固定資産	88,208	83,495
有形固定資産	20,080	18,856
無形固定資産	813	432
のれん	677	290
その他	136	141
投資その他の資産	67,313	64,207
投資有価証券	65,893	62,120
退職給付に係る資産	271	_
繰延税金資産	268	1,301
その他	880	785
資産合計	115,216	110,925

		(単位:百万円)
科目	前連結会計年度 平成27年3月31日	当連結会計年度 平成28年3月31日
負債の部		
流動負債	10,949	10,584
支払手形及び買掛金	2,338	2,243
未払金	1,014	1,234
未払法人税等	2,849	2,900
賞与引当金	1,022	1,007
役員賞与引当金	258	234
返品調整引当金	18	9
売上値引引当金	527	240
ポイント引当金	15	19
繰延税金負債	0	0
その他	2,902	2,695
固定負債	3,594	1,634
退職給付に係る負債	_	380
繰延税金負債	2,873	526
その他	720	728
負債合計	14,543	12,219
純資産の部		
株主資本	92,919	99,045
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	25,699	25,699
利益剰余金	53,955	60,003
自己株式	△1,735	△1,657
その他の包括利益累計額		△523
その他有価証券評価差額		1,009
土地再評価差額金	△3,099	△3,115
為替換算調整勘定	2,642	1,636
退職給付に係る調整累計		△54
新株予約権	80	184

100,672

115,216

純資産合計

負債純資産合計

●連結損益計算書

科目自死	重結会計年度 ₹26年4月 1 日 ₹27年3月31日	当連結会計年度 自 平成27年4月 1 日 至 平成28年3月31日
売上高	37,799	38,332
売上原価	20,697	19,407
売上総利益	17,102	18,924
販売費及び一般管理費	7,450	7,855
営業利益	9,652	11,069
営業外収益	6,308	8,078
受取利息	1,811	1,639
受取配当金	1,317	3,377
投資有価証券売却益	2,654	1,488
有価証券償還益	286	1,095
その他	239	477
営業外費用	2,393	3,392
投資有価証券評価損	1,042	2,560
投資有価証券売却損	980	184
有価証券償還損	250	135
為替差損	52	349
その他	68	162
経常利益	13,568	15,755
特別利益	147	_
特別損失	_	181
税金等調整前当期純利益	13,715	15,573
法人税、住民税及び事業税	4,347	4,624
法人税等調整額	△65	93
法人税等合計	4,281	4,718
当期純利益	9,434	10,855
親会社株主に帰属する当期純利	益 9,434	10,855

(単位: 百万円) **●連結包括利益計算書**

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 自 平成26年4月 1 日 至 平成27年3月31日	当連結会計年度 自 平成27年4月 1 日 至 平成28年3月31日
当期純利益	9,434	10,855
その他の包括利益合計	5,473	△8,181
その他有価証券評価差額	頂金 4,276	△6,589
土地再評価差額金	0	_
為替換算調整勘定	931	△1,006
退職給付に係る調整	額 263	△585
包括利益	14,907	2,674
親会社株主に係る包括和	利益 14,907	2,674

●連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

		(1 = =/313)
科目	前連結会計年度 自 平成26年4月 1 日 至 平成27年3月31日	当連結会計年度 自 平成27年4月 1 日 至 平成28年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	10,357	10,935
投資活動による キャッシュ・フロー	△7,579	△6,138
財務活動による キャッシュ・フロー	△3,045	△4,746
現金及び現金同等物 係る換算差額	別 に 377	△655
現金及び現金同等物 増減額 (△は減少)	109	△604
現金及び現金同等物 期首残高	IDの 11,764	11,874
現金及び現金同等物 期末残高	11,874	11,270

98,706

110,925

当期変動額合計

当期末残高

Corporate Data/Stock Information ●会社概要/株式の状況

(平成28年3月31日現在)

(単位:百万円)

●連結株主資本等変動計算書(自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)

					(羊位・日/川 川
科 目			株主資本		
11-1 D	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	15,000	25,699	53,955	△1,735	92,919
当期変動額					
剰余金の配当			△4,814		△4,814
親会社株主に帰属する当期純利益			10,855		10,855
自己株式の取得				△13	△13
自己株式の処分		△7		91	84
 自己株式処分差損の振替		7	△7		_
 土地再評価差額金の取崩			15		15
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	_	_	6.048	77	6.125

当州友 劉傑口司		•	_	6,048	3	//	ნ, 125
当期末残高	15,000	2!	5,699	60,003	3 △1	,657	99,045
		その	他の包括利益	益累計額			
科 目	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	新株予約権	純資産合計
当期首残高	7,598	△3,099	2,642	531	7,672	80	100,672
当期変動額							
剰余金の配当							△4,814
親会社株主に帰属する当期純利益							10,855
自己株式の取得							△13
自己株式の処分							84
自己株式処分差額の振替							
土地再評価差額金の取崩							15
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,589	△15	△1,006	△585	△8,196	103	△8,092

△15 △1.006

1,636

△585

△54

△8.196

△523

103

184

△1.966

98,706

△6.589

1,009 \triangle 3,115

●会社概要

萄	号	株式会社コーエーテクモホールディングス	
		(英文名称 KOEI TECMO HOLDINGS CO., LTD.)	

資 本 金 150億円

神奈川県横浜市港北区箕輪町一丁目18番12号

設立年月日 平成21年4月1日

従業員数 単独 67名 (※1) 連結 1.570名 (※2)

※1 従業員数は就業人数(社外への出向者を除き、当社への出向者を含む)です。 ※2 従業員数は就業人数(連結会社外への出向者を除き、連結会社への出向者を 含む) です。

20 吕

1 又 5	₹									
代表目	収締役:	会長	襟川	恵子	常	勤盟	查	役	森島	悟
代表国	Q締役 ²	社長	襟川	陽一	常勤	監査	殳(社	上外)	木村	正樹
取	締	役	鯉沼	久史	監査	查役	(社	外)	山本	千臣
取	締	役	阪口	一芳	監査	查役	(社	外)	北村	俊和
取	締	役	小林作	申太郎	専務	執行	役員(CFO	浅野饭	建二郎
取	締	役	襟川	芽衣	執	行	役	員	原	毅
取締	1 役 顧	間	柿原	康晴	執	行	役	員	保坂	正敏
取締	役(社	外)	手嶋	雅夫	執	行	役	員	谷口	英徳
取締	役(社	外)	小林	宏						

グループ会社

■ 国内グループ会社

株式会社コーエーテクモゲームス 株式会社コーエーテクモウェーブ 株式会社コーエーテクモネット CWS Brains株式会社 株式会社コーエーテクモキャピタル 株式会社コーエーテクモリブ 株式会社コーエーテクモミュージック 株式会社コーエーテクモアド

■ 海外グループ会社

KOEI TECMO AMERICA Corporation(アメリカ・カリフォルニア州) KOEI TECMO EUROPE LIMITED(イギリス・ハートフォードシャー州) 台湾光栄特庫摩股分有限公司(台湾·台北) 天津光栄特庫摩軟件有限公司(中国·天津) 北京光栄特庫摩軟件有限公司(中国·北京) KOEI TECMO SINGAPORE Pte. Ltd.(シンガポール) KOEI TECMO SOFTWARE VIETNAM CO., LTD.(ベトナム・ハノイ)

●株式の状況

761.	ונו רם ו	ロハルエ	OTHER	y,										000,0	,00,		
発行	済榜	未式絲	数	(%)	•	•		•	•		•	•	•	107,7	723,	374株	
株	主	数・	•		•			•	•	•	•				14,9	988名	
※当	社は、	平成	27:	年10	刀月	1⊟	付て	普:	通材	大式	1 1	朱を	1.	2株に分	割しま	した。こ	
れに	よりタ	き 行済	株式	比総数	対は	89	,76	9,	47	9枚	朱力	5	17	,953,8	395株	増加し、	
107	7,723	3,374	1株	となり	まし	<i>」た。</i>											

登行可能株式終数・・・・・・・・ 350,000,000株

大株主(上位10名)

株 主 名	持株数	持株比率
	千株	%
株式会社光優	35,578	33.83
環境科学株式会社	7,803	7.42
EUROPEAN KOYU CORPORATION B.V.	6,876	6.54
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,630	4.40
株式会社リズムスター	4,240	4.03
株式会社シーインザサン	4,240	4.03
BNYML - NON TREATY ACCOUNT	2,789	2.65
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,659	2.53
襟川 陽一	2,256	2.15
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,252	2.14

- (注)1. 当社は、自己株式2.543.822株を保有しておりますが、上記の大株主 からは除外しております。
 - 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
 - 3. 平成27年9月24日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書 (変更報告書)において、インベスコ・アセット・マネジメント株式会社が 平成27年9月15日現在で6,564,500株を所有している旨が記載 されているものの、当社として平成28年3月31日現在における実質 保有株式数の確認ができていないため、上記大株主には含めておりま せん。



株主メモ

事業年度毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月下旬

配当金受領株主確定日 期末配当金:3月31日 証券コード 3635(東証一部)

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

同連絡先〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話:0120-782-031(フリーダイヤル)

公告の方法 電子公告により行います。

ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じたときは、

日本経済新聞に掲載して行います。

单元株式数 100株

■株主優待のご案内

当社は、株主の皆様からの日ごろのご支援に感謝の意を表するとともに、当社グループの事業へのご理解を深めていただき、より多くの株主様に当社株式を中長期的に保有していただくことを目的とし、株主優待制度を実施しております。

対象株主様: 毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載された当社株式

1単元(100株)以上保有されている株主様を対象として

おります。

で優待内容: 当社選定の商品を優待価格(40%割引)にてご提供

いたします。(一部商品については別途当社の定める割引

率を適用することがあります)

スポナル→3%	ご購入可能商品数					
ご所有株式数	新作商品	発売済み商品				
100株 ~ 499株	1本	3本				
500株 ~ 999株	2本	4本				
1,000株 ~ 4,999株	3本	5本				
5,000株以上	4本	10本				

- ※新作商品、発売済み商品とも当社が選定した商品が対象となります。
- ※当社株主総会開催日以降、翌年の株主総会の前日(6月末)までに発売予定 の商品を新作商品といたします。
- ※新作商品が初回特典付の場合、特典付の商品をお届けいたします。(品切れ となる場合もございますので、あらかじめご了承ください)
- ※ダウンロード販売は対象外となります。
- ※新作商品・発売済み商品の両方ともご購入いただけます。

[例] 所有株式数100株~499株の場合、新作商品1本+発売済み商品3本の合計4本まで購入可能。

で優待期間:新作商品/当社株主総会翌日から

新作商品の発売月翌月末日まで

発売済み商品/当社株主総会翌日から7月末日まで

実施回数:毎年3月31日を基準日として年1回実施

■ご案内・

1. 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社の 口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の 管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

2. 払渡期間経過後の配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式会社コーエーテクモホールディングス

〒223-8503 神奈川県横浜市港北区箕輪町一丁目18番12号 http://www.koeitecmo.co.jp/

©コーエーテクモゲームス All rights reserved. ©コーエーテクモウェーブ All rights reserved. ©CWS Brains All rights reserved. 当報告書に掲載されている商品名、会社名、またはロゴマークは、各社の商標、登録商標もしくは商号です。